

2017年
Vol.037 1月号

かながわ経済新聞

発行日 2017/1/10

発行 かながわ経済新聞合同会社 編集長 千葉 龍太
〒252-0239 相模原市中央区中央3-12-3 相模原商工会館 本館1F
TEL 042-851-3021 FAX 042-851-3532

監修 産業情報化新聞社 編集長 竹原 信夫
〒550-0003 大阪市西区京町堀1丁目14-25 清二ビル205号
TEL 06-6445-7405 FAX 06-6445-7406
URL <http://www.akaruinews.com>

MONTHLY

“日本一”明るい経済新聞[®] 神奈川版



業務野菜の宅配でトップ



よる11時までに注文すれば、翌日午前中には届く。業務野菜やカット野菜の配達で、そんな画期的なシステムを昔から導入している企業が、横浜市内にある。横浜中央卸売場内に本社を置く、つま正（横浜市神奈川区栄町、☎ 045・441・0889）だ。同社は横浜みやげとして知られる「伝説のチーズケーキ・ガトーよこはま」の店舗も運営している。

1977年創業。もともと、小山正武社長が市場内にある、つま物（刺身や吸物に用いられるつけあわせ）店に勤務していたのが原点だ。

現在は横浜市内を中心に1000店舗と取引。有名ホテルから小さなレストランまで、和・洋・中間わず、地域の“食”を支える存在に。同社が躍進するきっかけとなったのが、その配達システムだ。

食材を使用する飲食店側は、閉店してから翌日に使いたかったり、不足しているものを業者に発注したい。しかし、閉店する時間には業者の窓口が空いていない。そのため、翌朝に注文を受けたとしても、食材が揃うかは分からぬ。同社の場合、よる11時まで注文を受け付けている。注文

の情報を受け、午前3時には担当者が仕入れ業務に動く。こうした流れにより、飲食店が鮮度よい食材入手できているのだ。「創業して事業をやっていくなか

で、自然と今の仕組みができました」と小山社長は話す。

■残業代は分単位で

従業員のサービス残業はゼロ。残業したとしても時間換算ではなく「1分単位」で残業代を出している。「私も使われていた経験があ

るので、働いた分はきっちり払おうと思います」と小山社長。健康診断は年2回。そして年2回のボーナスは景気がどんな状況でも「下げたことは一度もありません」。

2015年9月には仲御業者などと共同出資し、市場内としては全国初となる保育園を開園。ライオンズクラブや商工会議所など、地域活動にも積極的だ。

つま正



震により被災されました方々に、心よりお見舞い申し上げます。